

紫陽花
6月の雨















シーボルトの銅像

紫陽花

アジサイを見ると

6月の雨には6月の花咲く

という小椋 佳さんの歌をいつも思い出す。

長崎といえば雨・・・

そして 紫陽花がイメージとして

定着している。

オランダ商館医師のシーボルトは、

アジサイに自分の恋人「お滝さん」の名前をつけ

「おたくさ」と命名したという。

紫陽花が咲き始めの6月上旬

僕は、雨の中

カメラを担いで長崎市内の山や

街中を散策した。

まだ早かったのか、チラチラとは

見るのだが、気に入る紫陽花の花たちを

見つける事は出来なかった。

撮影に一区切りをつけ

自宅へ戻ろうと思った時

近所の小さな公園に紫陽花が咲いていることを思い出した。

行ってみると7分咲だか、清楚な紫陽花か

たくさんあった。

思わず苦笑してしまった。

「幸せの青い鳥」のようだな・・・

紫陽花とはそんな花かもしれないね



















2003 6月の雨

AJISAI

撮影 竹村倉二

製作 ArtWorks

e_mail tender@isahaya-cc.ac.jp